

進学指導講座報告

旭川会場
数学科

平成29年9月29日
(主管教育局 上川教育局)

平成29年9月12日(火)、北海道旭川北高等学校を会場に、数学科の授業実践講座(進学指導講座)を開催しました。会場の上川管内を中心に、全道から11名の先生が参加しました。本講座の実施内容等を紹介しますので、各学校における授業改善の参考として活用してください。

進学講座の概要

テーマ「大学進学希望者の思考力・判断力
・表現力を高める教科指導の在り方」

ワークショップⅠでは、2名の進学指導スペシャリストの先生から、大学進学希望者の指導や授業の工夫・改善の取組などについての実践を紹介いただき、参加者は思考力・判断力・表現力を高める教科指導の在り方について理解を深めました。

ワークショップⅡでは、「アクティブ・ラーニング」の手法を用いた授業改善やルーブリックを活用した評価の方法などについて考察し、協議しました。

本講座の概要

【ワークショップⅠ】

北海道室蘭栄高等学校
山本孝行 教諭
「記述力の育成を中心に据えた進学指導の実践について」
<キーワード>
数学的活動、観点別学習状況の評価、
添削指導

北海道札幌北高等学校
若狭祥平 教諭
「進学校における『アクティブ・ラーニング』の手法を用いた授業実践について」
<キーワード>
「アクティブ・ラーニング」、
ルーブリック

【ワークショップⅡ】

「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた学習指導案の作成」

本講座の実施により期待される成果

- ・課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ・実践的な「教科指導力」の向上
- ・北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

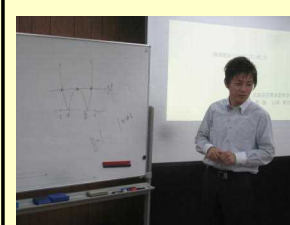
進学指導講座の実施状況

【ワークショップⅠ】

室蘭栄高校の山本先生からは、記述式の問題に対応する力の育成を目指した取組について発表がありました。

日々の授業において、生徒に対し「なぜそう考えるのか」や「なぜその手法を用いるのか」などを繰り返し問いかけることにより、理由や根拠を明確に示すことが大切であると気付かせるとともに、論理的に考える習慣の定着を図っていると説明がありました。

また、「無解答（空欄）は認めない」というルールを徹底し、粘り強く考える意識を醸成する添削指導の実践の紹介がありました。



【山本教諭の発表】

札幌北高校の若狭先生からは、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、校内での組織的な取組について発表がありました。

数学をはじめとした様々な教科における、「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善の実践例やルーブリックを用いた評価の在り方について紹介がありました。

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した取組を繰り返すことにより、課題解決に向けた生徒の議論が活発になり、思考力・判断力・表現力の育成につながっていると説明がありました。



【若狭教諭の発表】

【ワークショップⅡ】

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、参加者が担当している科目の学習指導案と、授業のねらいに応じたルーブリックを作成する演習を行いました。その後、グループで意見を交流し、生徒の思考力・判断力・表現力を高める教科指導の在り方について理解を深めました。



【研究協議の様子】

進学指導講座 参加者の声

【参加者の声】

- 普段の授業における、記述力を育成する取組が参考になった。今後の授業において取り入れていきたい。
- 授業に主体的に取り組む態度を育成する上で、ルーブリックを効果的に活用することが有効であると感じた。
- 進学校における「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善の方法などを知ることができ、大変勉強になった。

【参加者アンケートの結果（一部）】

- 1 紹介した教材や指導方法は活用できますか
 - ・大いに活用できる **54.5%**
 - ・活用できる **45.5%**
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現や教材、指導方法の理解は深まりましたか
 - ・大いに深まった **45.5%**
 - ・深まった **54.5%**
- 3 本講座は授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った **72.7%**
 - ・役立った **27.3%**

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kkk/index.htm>